

- ◇たんぽ会
- ◇一泊旅行
- ◇地域行事でふれあい
- ◇思いやり自治会主催行事

<http://www.akita-kouraku.jp/>



阿仁前田獅子踊り保存会による迫力ある演舞
～たんぽ会にて

森幸園だより

広報やまね



森幸園活動紹介

今回は、就労支援B型「スマイルフーズ」で販売している「比内地鶏」を紹介します。

秋田県比内地鶏ブランド認証を取得し、消費者のみなさんに安心・安全をお届けしています。
 秋も深まり、日ごとに寒くなっていくこの季節。お鍋にいかがですか？
 また、贈答用に配送も承ります。お歳暮にぜひ、森幸園比内地鶏正肉をご利用ください。



「食肉処理施設」ブランド認証票



「地鶏生産施設」ブランド認証票



正肉1羽分（もも肉2枚、胸肉2枚、手羽2本、ガラ、内臓）



全国発送いたします

1羽3,600円(税込) 半羽1,800円(税込)で絶賛販売中!!

注文・問い合わせ先

〒018-4515

秋田県北秋田市阿仁前田字菅ノ沢73番地

指定障害者支援施設 森幸園

電話 0186-75-2141

FAX 0186-75-3217

直通携帯電話 080-6048-1099

担当：スマイルフーズ

ほとだまさる さとうがすあき とさあきのみ
細田政春・佐藤和晃・土佐暁史

掲載されている写真は利用者様の承諾を得ております

発行/社会福祉法人交楽会 森幸園 住所/〒018-4515 秋田県北秋田市阿仁前田字菅ノ沢73 TEL/0186-75-2141 FAX/0186-75-3217



浴衣美人勢揃い



最後に花火を楽しみました



夏の風情あじわう

8月30日、さわやか後利用者みなさんの希望で夏まつりを行いました。「浴衣」や「甚平」を身にまとい、うちわを持ち夏の雰囲気を楽しみました。夕食は焼うどんやスイカを食べ、食後に花火を行い「きれいだね」と喜び、残り少ない夏を楽しみました。



焼うどんやスイカなど、夕食をみんなで食べました

記念植樹の成長

平成十三年四月二十五日、桜づつみ公園に桜の木を記念植樹してから四年。自然の中で根を張り、私たちが優しく見守って来ているようにも思えます。地域の散歩道として利用されているこの公園。桜の季節には色鮮やかな花を咲かせ、やすらぎを感じます。私たちも、この桜のよ



平成13年植樹時の桜がたくましく成長しました



す。支えていけるよう努めます。

職員動向

採用
○早坂 千代 (8月3日付)
退職
○三浦 英雄 (8月31日付)

ボランティア

○森川 秋子 様
○後援会「やまね会」様
ありがとうございました。

行事予定

10~1月

- たんぽ会 10月 3日
- 前田保育園とのさつまいも堀交流 10月13日
- だまっこ鍋交流 10月19日
- 健康診断 10月28日
- クリスマス会
- 冬季一時帰宅 12月29日~1月5日
- 残園者旅行
- 除雪奉仕活動

とても好評だった抽選会。当選したみなさん、おめでとうございます



あき みかくだいせいきょう 秋の味覚大盛況 ~たんぽ会

10月3日、毎年恒例となった「森幸園たんぽ会」が行われ、利用者・利用者家族・地域住民など200名程で賑わいました。当日は突然の豪雨で会場が屋内へ変更となりましたが、温かいぎりたんぽ鍋を食べながら、深まりゆく秋を感じました。



利用者のみなさんと職員による歌や踊りの披露。会場が熱気に包まれました



模擬店也大盛況。たくさんのお客様で賑わいました



県指定無形民俗文化財の「阿仁前田獅子踊り」の披露。迫力ある演舞に魅了されました



家族のみなさんとも楽しい時間を過ごしました



できることは自分たちで
おもいやり自治会主催バーベキュー



できあがりを楽しみます

フルトや焼きそばを鉄板で焼くと、香ばしくいい匂いがしてきて、気が付くと鉄板の周りには出来上がりがある。今か今かと待っている利用者のみならず、自分で調理した食事は格別のおかわりをしておいしい。「まだある？」などたくさん食べ、満足



みんなで食べる食事は格別!



すいか割りに挑戦!!

気な様子でした。食後はすいか割りを行いました。張り切って挑戦するものの、なかなか割れず「あー惜しい。残念!」と悔しがったり、手を叩きながら「こっちだよ」と誘導し、無事割れたときは「やったあ」

と歓声が上がりました。利用者のみなさんで話しあい、やりたいことを取り入れたバーベキューでは、自分たちでやろうと行動したり、助け合う風景が見られ、充実した一日を過ごすことができました。

ありがとう

模擬店や利用者支援のボランティアのみなさん。雨天による急な荷物運搬にも積極的に手伝って下さいました。ありがとうございました。



たんぼ会に先立ち、環境整備を行いました



後援会やまね会のみなさんによる草刈りボランティア



プランターへの花植え



正面玄関清掃

たんぼ会終了後、家族懇談会が行われ、17家族25名のご家族が出席されました。



もりの郷 滝澤センター長による乾杯



新人職員紹介などが行われました

個別家族懇談会開催



スクワール麹町にて行われた懇談会

9月5・12日にスクワール麹

町、9月19日に四季美館で個別家族懇談会が行われ、39家族48名のご家族のみなさんが参加されました。各街に分かれ、近況報告、質疑応答が行われました。

この好みはどっち? ~カレー昼食会

7月25日に東地区、8月2日に本体にてカレー昼食会が行われました。

今年のカレーは夏野菜をメインとしたグリーンカレーと手作りルーのブラックカレーの合いがけカレーです。温泉卵をトッピングし提供したところ大好評であったという間に完食となりました。



あすなろ・やまびこ街、ホープの屋食会の様子



たんぼ会のお礼

順不同 敬称略

善意

- 青山静子
- 伊勢田良子
- 柿沢 豊
- 工藤秀金
- 小林重夫
- 遠山 操
- 富士繁知
- 細谷晃一
- 宮崎 黠
- 森幸園森吉家族会
- 森幸園後援会やまね会
- 前田地区理容組合
- 合資会社丸伊商店
- 加賀牛乳販売所
- 石井正子
- 風見悦子
- 柿沼博義
- 黒野雅純
- 鈴木恵悦
- 菅田正道
- 藤田 修
- 松原 徹
- 山本信次

ボランティア

- 民生委員障害部会
- 安達正子
- 木元直子
- 九嶋良子
- 佐々木タマ
- 柴田鶴蔵
- 宮野貞作
- 秋田北鷹高校
- 津谷佳香
- 長木南美
- もりの郷
- 鈴木 要
- 小笠原キサ子
- 九嶋圭子
- 金 啓子
- 佐藤幸子
- 高田節子
- 中嶋大輝
- 山形麗奈
- 庄司行美
- 成田憲由
- 山田栄子

ありがとうございました。

過去と現代の
コラボレーション

9月16、17日、アルミ缶プレス班5名は、秋晴れの中、宮城県気仙沼方面へ一泊旅行にでかけました。

歴史公園「えさし藤原の郷」では、ガイド職員の説明を真剣な表情で聞き、歴史ある建物や街並みを散策しながら見学しました。



旅行の記念に1枚
～えさし藤原の郷にて

「あれなあに？」と質問し、普段見ることのない物を目にして楽しんでいました。



ホホジロザメ実物大模型前で記念撮影
～気仙沼シャークミュージアムにて

二日目は、気仙沼シャークミュージアムを見学しました。館内に展示してある巨大なサメの模型を見て「お〜」と声をだし、目を丸くして驚く姿が印象的でした。利用者のみなさんからの

くさんの笑顔が見られ、満喫した旅行となりました。

アトラクションに

大満喫

5月28、29日、EMファーム利用者5名は岩手方面へ一泊旅行に出かけました。

小岩井農場では、ジン



スカイパラソルを楽しむ利用者

ギスカンを自分たちで焼いて食べ、食後には生乳の味わいをいかした濃厚なソフトクリームを堪能しました。岩山パークランドでは、大観覧車やスカイパラソルなど、目を輝かせながら

い
れ
あ
い

今年も地域の行事に参加して、楽しい思い出を作ることができました。

一
体
感
を
感
じ
る
夏

8月7日、たなばた火まつりが行われ利用者8名が参加してきました。女子利用者3名が参加したたなばた踊りは、地域婦人会のみなさんと輪になってうちわやバチを使った踊りを披露しました。婦人会の方より「毎



夜空いっぱいに輝く花火に大満足

年参加してくれてうれし。来年も待ってます」と言葉をかけられると「私たちも踊りに参加できてとても楽しかったです。来年もがんばります」と恥ずかしそうに笑みを浮かべながら答えています。



輪になり一緒に踊りました

男子利用者5名が参加した絵灯籠行列は新調した森幸園絵灯籠を地域の方々に初披露。灯籠の中に設置した灯りが消えてしまうハプニングもありましたが、観客のみなさんから温かい拍手があり、うれしそうな表情が見ら



参加した2名の利用者

9月8日、森吉総合スポーツセンターで北秋田市森吉地区敬老式が行われ、森幸園から利用者2名が出席してきました。

仲
間
入
り



森幸園自慢の絵灯籠

れました。

二十九回目を迎えた森吉山麓たなばた火まつり。地域の方々との一体感と、灯された火の幻想的な風景に参加利用者のみなさんは感動していました。夜空に浮かぶ大輪の花火は利用者みなさんを輝かせ、東北の短い夏を満喫してきました。

らたくさんのアトラクションを楽しみ、最高の笑顔を見ることができました。帰りの車中で「旅行すごく楽しかった。次はどこに行くのかな」と話す姿から、2日間の旅行の充実さがうかがえました。



迫力あるねぶたの前で記念撮影

ねぶたの迫力に

圧倒されて

9月10、11日、あんにゅ石けんポルタ、工房野菊、近郊歩行男子利用者13名は、青森方面へ一泊旅行



ねぶたに花笠で祭の雰囲気を楽しめる

に出かけてきました。山内丸山遺跡では、歴史を感じる遺跡群の見学や、面白い物を楽しみました。青森市文化観光交流施設ワ・ラッセの館内では、三味線・笛・ねぶた囃子が流れる中、鮮やかに色とりどりの光彩を放つ大型ねぶたの迫力に圧倒されながらも「すごく大きくなってきれいだね」と感動していました。普段、活動先が違う利用者のみなさんがこの旅行で交流し、親睦を深めました。

会場に着くと森幸園の席が用意されており、ゆっくりと参加することができました。お弁当を食べながら歌や踊りの余興を見たり、食後に行われた婦人会による健康体操と一緒に軽い体を動かし、帰りには周囲の人たちと握手をするなど、ふれあいを楽しみ、充実した時間を過ごしてきました。



生演奏の音楽でリズムを楽しみました

リズムにのって

9月6日、利用者10名は旧浦田小学校グラウンドで行われた魚座造船所

ライブを見学してきました。生の演奏を聴いて笑顔で体を左右に振ってリズムにのったり、手拍子をしたりと、開放的な雰囲気を楽しんでいました。

「がんばれ！」声援に力を込めて

9月27日、秋田内陸リーグートカップ100キロチャレンジマラソン大会が行われ、応援に行ってきた。続々と通るランナーの中、50キロ部門に出場した森幸園職員が通ると一際大きい声で「がんばれ！」と応援していました。



精一杯応援する利用者のみなさん